

平成 18 年度第3回和光市男女共同参画推進審議会議事録(要約)

平成 19 年2月 16 日(金)

午前 10 時～11 時 30 分 庁議室

出席者: 諸橋会長、細尾副会長、小林委員、木戸委員、渡井委員、木下委員
根岸委員、芳川委員

欠席者: 柴田委員、塚田委員、石川委員、五十嵐委員

議題

1 平成 18 年度第2回和光市男女共同参画推進審議会議事録(要約)確認

送付された平成 18 年度第2回和光市男女共同参画推進審議会議事録(要約)通りでよい

2 平成 18 年度和光市男女共同参画推進審議会報告案について

・ 事務局

平成 17 年度男女共同参画年次報告書の補足として各審議会等の女性委員の比率、全職員の男女比率、指導的立場にいる種別男女比率、就学援助費の受給者数の資料等を送付しました。また、平成 18 年度内閣府男女共同参画局発行の地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況の抜粋をお配りした。

・ 会長

第1回、第2回で出された意見がすべて報告案としてまとめられている。

前回は行われた職員の意識調査の結果は全職員に配られたのか？職員が自分の答えた内容がどのような位置に位置づけられているのかを知ることも重要であり、また、施策を担っている一人ひとりの職員に自覚を促すことも必要なので、是非全員に結果をいきわたらせてほしい。

・ 事務局

庁内のネット上の掲示板に掲載して職員に周知するようにします。

・ 会長

わこうプラン改訂版の指標の目標値を高く設定したが、内閣府の資料をみると和光市の目標値は他市町村に比べて高く設定されていることが再確認できる。高めの目標に達成する努力をお願いしますという意味も込めて内閣府の資料も庁内連絡会議に資料としてつけていただきたい。

・ 根岸

和光市の各審議会等の女性委員の割合等はすでに高い比率に達していることがわかる。内閣府の資料でも他市町村と比較しても和光市が目標に向けて努力していることがわかるので、庁内連絡会議の資料としてつけていただきたい。

- ・ 事務局
内閣府の資料は別組織での調査なのですが、参考資料として渡すことは可能です。
- ・ 芳川
資料そのものを渡すのではなく、奇抜な言葉や注釈をつけた方が効果的ではないか？
- ・ 会長
奇抜な言葉や注釈は効果的ではあるが、今回はおとなしい意見書となる予定です。
- ・ 根岸
1枚目の3行目「もう少し改善できるよう努力してほしい」というところを「もう少し」を削除して「改善できるよう努力してほしい」と改めたほうがよい。
- ・ 渡井
12月の議会だよりに出ていた「ひろさわ保育園の建てかえを」という中に「認定子ども園」という名称がでてくる。これはわこうプラン改訂版にでている「仮称子ども総合施設」ということですか。
- ・ 事務局
こども福祉課に確認したところ、「認定子ども園」とはわこうプラン改訂版の「仮称子ども総合施設」のことです。
- ・ 小林
和光市の中で良い取り組みをしている事を耳にする機会が多いが、そういう良い取り組みをもっと前面に広く宣伝したらどうか。
- ・ 会長
男女共同参画の施策の事でもいえるのだが、情報が届いて欲しい人、困っている人等に届いていない。

その他

- ・ 事務局
平成 19 年度主な内示事業、平成 18 年度主な実施事業報告
- ・ 会長
19 年度予定の「子ども意識調査」の簡単な概要を教えてください。
- ・ 事務局
わこうプラン改訂版に「性別による固定的な役割分担意識に同感しない子どもの割合」の現状の数値がないままに目標値を定めているので、現状の数字を把握する為に実施する。小学校で1学年、中学校で1学年を予定している。
- ・ 会長
19 年度はフォーラムが平和と男女共同参画が一緒だがどういう趣旨なのか？

・事務局

男女共同参画と平和の事業を融合させることによって集客数のアップを考えた。

※ 平成18年度和光市男女共同参画推進審議会報告内容は今回の意見を反映させたものを最終案として市長及び和光市男女共同参画庁内連絡会議へ報告いたします。